

(抄訳)

ベンモシエ CEO の健康状態について

ニューヨーク 2010 年 10 月 25 日ーアメリカン・インターナショナル・グループ・インク (AIG) は本日、社長兼 CEO のロバート・H・ベンモシエが、がんと診断され、現在積極的的化学療法を受けていることを発表しました。

ベンモシエは、次のようにコメントしました。「幸い私は元気で、通常のスケジュール通りに仕事をしています。今後の長期的な見込みについては、私が治療を続け、より精密な診断を得ることになる今後の数カ月で、わかってくると思います。そして私は引き続き自身の仕事、AIG、またその全てのステークホルダーに対する責任を全うするつもりです。AIG は公的資金を返済するための明確な計画を遂行しています。この一週間、重要な資産分離に関して大きな進展を遂げました。私は、AIG の現状に、そして AIG の優先課題を社員とともに達成していくことに全力を傾けています。その優先課題とは、米国納税者への返済を行うこと、様々なステークホルダーに対する企業としての責務を果たすこと、投資家に自信を抱いていただけるような、重点事業により集中し、ダウンサイズした会社としての発展に向けて AIG の再編を進めることです。」

AIG の取締役会会長であるロバート・S (スティーブ) ・ミラーは次のようにコメントしています。「ベンモシエ氏と彼の家族に私達の思いと祈りを捧げたいと思います。この 1 年の間に、ベンモシエ氏は、AIG に大きな進化をもたらしました。また、そのリーダーシップで、AIG は公的資金を返済するための強力なマネジメント・チームを結成しました。AIG の取締役会としては、返済のための諸計画の遂行に向けて、中断することなく引き続きスムーズに協力していくことに万全の自信を持っていますし、経営の継続性を確保するために、あらゆる事態に対応できる準備もあります。」